

月刊 一ヶ月二部二十五銭 廣一行四〇銭 告指所 廿銭 發行兼編輯人 印刷人 半谷政次 所會川活版所

第二章史的考察

大内民恵
「志と道とを死を以て守る」とは何たる崇高、何たる真剣な教育であつたこととせう、之は世界の教育史上に大に誇るべき價値を有するものであります而して當時此の塾に來り學ぶもの三千と稱し飛騨、佐渡、壹岐を除きては全國中門下を出さな

醫師の家に奉公した哀れな少女の死

石川博士の解剖の結果
取扱に無情の點はある
本年二月石城郡湯本町に起る約東で女中に住込み母の疑念を集め世上種々の取つてゐたが奉公後百十一日沙汰を行はれると同時に同日の二月廿六日午後十一時直の活動となり新聞紙に掲載可愛い娘が頻死の病者と載を禁じられてゐたが本日なつて松山町から數十里を漸く解禁されるに至つた

怪しき死
ふみの衰弱
として世上口々に雇主の仕打を憤り其死を哀れられたは實に目も當てられず主人少女は湯本町字寶海入山炭の無情を泣く／＼看護に手礦難夫安達郡木幡村大字内を遊せるも同月廿八日午後木幡字大林櫻林ふみ私生児四時途に死亡したので常にふみ一八で昨年十一月六日病者を取扱ふ職がら主人世話するものありて埼玉縣の仕打が府に落ち三月二北金郡松山四四二七醫師岩日同女の死体を東北大學病院倉以内(三七)方へ三ヶ年二百院石川博士の解剖に附する卅五圓(一年目七十圓、二に至つたもので、其の結果年目八十圓、三年目八十五は重態なる患者を長距離の

地方化實際 化した教育

育であつたのであります、並設立者は土地の名主、郷士、神官、僧侶、篤學者と

衡がこれ師家が累代之れを襲ぎ親も子も同一師家の教化の恩恵に浴するといふ有様で其の影響薫化はひとり寺十屋内のみならず其家庭は勿論一村一郷にも及び當時の教科書の一なる「童子教」の「七尺去つて師の影を踏まず」の文句は文字通りに遵守され成人の後も永く音問を絶たず尊師の美風は普く父兄の間にも存し又多く寺子屋師匠の墓碑は其の舊門下生によつて建てられたものであります

間自動車でもんだことが死を早めたものと決定した。事件の筋は斯の如くで裏面の消息に對し依然種々の取沙汰あるも詳細でない岩倉方では引續き司直の取調を受けてゐる。

岩倉醫師の家
は聞く處によれば四面畑地に圍まれた屋敷に住み家庭内の事情を他聞されぬもの如くであるが女中の頻繁にかはる家で以前に奉公したる娘が二人死んでゐる尙ふみの住込める昨年十一月には夫人が妊娠中で本年一月分娩してゐるが女主人はヒステリー性の者である

武道の優勝
昨十日の忠魂祭に於ける武道會石城支部主催武道大會は各競技午後四時に及んだが闘争優勝は左記の如し
▲劍道(澤渡)弓道(四倉)

乱酔の兄庖丁で妹を背部から刺殺

松ヶ岡の花見から歸る
昨日の午後三時
石城郡内郷村宮飲食店信夫(二四)を情婦となし遊興費郡野田村佐藤ひろ(五五)長男者する内郷村生れ佐藤きく同村昭和館樂手虎雄(四)はに困ると母に難題を云ひか十日平町松ヶ岡公園の花見けてゐたもので情婦にも不に來たり泥酔して歸宅せる義理の借金八百圓を負はせ午後三時半頃母ひろに感者てゐると。
藤田校優等生
見さかひのない暴言を吐くので、かたわらにある昆棒藤田女學校では十一日卒業を以て母の爲め制裁を加へ式を行つたが平町常盤屋時られたのを憤り刺身包丁を計店の寄贈に係る獎學賞(持出し逃ぐる母を追はんと銀時計)の榮譽は相川むめするのを引止めたる妹たみの受くる所となつた一般受(三三)を邪魔するもの一賞生は左の如くである。
▲優等田卷順子、赤津茂子、齋藤としよ、石田二三子(本科)相川むめ、今倉つや子、吉田たき、廣田まさ(師範科)永島綾子(裁專)

米問題の重要 性之其の検討

外山生
以上述べた通り石城の米問ない様に於けるは正當な取並白米の區分を廢して責任を三等白米、中米を四等白米に關しては農民も、米商引に改める事より外にないある一等米、二等米、三等米、並米を五等白米といふ人も、消費者も、共に三者と思ふ、
三様に各々悩みを持つてゐる即ち生産者は生産技術の改滑を計り、消費者に安心さが六十五店の合格歩合は二と云ふことは誠に困つた良と生産品の現格統一を計すべきである、之等改善改滑九分二厘であつた云ふことであると云はねばならぬ從來の様な商品市場に通良の最後の負擔は幾分消費ことであるから七割は嘘とねばならぬかと云ふと申迄に社會共通の商品價値を高免れないけれども、今假りもなく、此の三者は各利害めて取引の圓滑を計るべくし或る市場に於ける小賣白

米問題の重要 性之其の検討

外山生
以上述べた通り石城の米問ない様に於けるは正當な取並白米の區分を廢して責任を三等白米、中米を四等白米に關しては農民も、米商引に改める事より外にないある一等米、二等米、三等米、並米を五等白米といふ人も、消費者も、共に三者と思ふ、
三様に各々悩みを持つてゐる即ち生産者は生産技術の改滑を計り、消費者に安心さが六十五店の合格歩合は二と云ふことは誠に困つた良と生産品の現格統一を計すべきである、之等改善改滑九分二厘であつた云ふことであると云はねばならぬ從來の様な商品市場に通良の最後の負擔は幾分消費ことであるから七割は嘘とねばならぬかと云ふと申迄に社會共通の商品價値を高免れないけれども、今假りもなく、此の三者は各利害めて取引の圓滑を計るべくし或る市場に於ける小賣白

平署の事件數

愛川なかの、松山君子(專攻科)先輪はつ、若松はつ、酒井末子、入倉みつ、松茂子(裁縫專修科)折笠とき、渡邊みよ、志賀すゐ(裁縫女學部)鈴木とみ(全專修科)長谷川きよ子、湯本ある、
▲校務精勵賞山内朝子(專攻)根本つや(專修)在學年精勵賞小金森とえ子(本科)長光光子(師範)先崎はつ、若松はつ、松本茂(專修)本學年間精勵賞鈴木きよ(本科)今宮つや子、菅谷(ら(師範)愛川なかの(專攻)進學者優等表彰志賀たかよ(本科)鈴木みつ(裁一年)本學年精勵賞吉田まさ子、永沼はつ、神田操、小野貞、平子ゆみ(本科一)小野やい、鯨岡達來、木幡はつ(裁專)

主任會議

十一十二の
兩日樓上
石城郡各町村の稅務主任會は十一十二の兩日午前十時から平稅務署樓上に於て開催されたが出席百三十名で協議事項は左の如くである
無届移動地調査外數件

平稅務署主任會議

十一十二の
兩日樓上
石城郡各町村の稅務主任會は十一十二の兩日午前十時から平稅務署樓上に於て開催されたが出席百三十名で協議事項は左の如くである
無届移動地調査外數件

米問題の重要 性之其の検討

外山生
以上述べた通り石城の米問ない様に於けるは正當な取並白米の區分を廢して責任を三等白米、中米を四等白米に關しては農民も、米商引に改める事より外にないある一等米、二等米、三等米、並米を五等白米といふ人も、消費者も、共に三者と思ふ、
三様に各々悩みを持つてゐる即ち生産者は生産技術の改滑を計り、消費者に安心さが六十五店の合格歩合は二と云ふことは誠に困つた良と生産品の現格統一を計すべきである、之等改善改滑九分二厘であつた云ふことであると云はねばならぬ從來の様な商品市場に通良の最後の負擔は幾分消費ことであるから七割は嘘とねばならぬかと云ふと申迄に社會共通の商品價値を高免れないけれども、今假りもなく、此の三者は各利害めて取引の圓滑を計るべくし或る市場に於ける小賣白

米問題の重要 性之其の検討

外山生
以上述べた通り石城の米問ない様に於けるは正當な取並白米の區分を廢して責任を三等白米、中米を四等白米に關しては農民も、米商引に改める事より外にないある一等米、二等米、三等米、並米を五等白米といふ人も、消費者も、共に三者と思ふ、
三様に各々悩みを持つてゐる即ち生産者は生産技術の改滑を計り、消費者に安心さが六十五店の合格歩合は二と云ふことは誠に困つた良と生産品の現格統一を計すべきである、之等改善改滑九分二厘であつた云ふことであると云はねばならぬ從來の様な商品市場に通良の最後の負擔は幾分消費ことであるから七割は嘘とねばならぬかと云ふと申迄に社會共通の商品價値を高免れないけれども、今假りもなく、此の三者は各利害めて取引の圓滑を計るべくし或る市場に於ける小賣白

米問題の重要 性之其の検討

外山生
以上述べた通り石城の米問ない様に於けるは正當な取並白米の區分を廢して責任を三等白米、中米を四等白米に關しては農民も、米商引に改める事より外にないある一等米、二等米、三等米、並米を五等白米といふ人も、消費者も、共に三者と思ふ、
三様に各々悩みを持つてゐる即ち生産者は生産技術の改滑を計り、消費者に安心さが六十五店の合格歩合は二と云ふことは誠に困つた良と生産品の現格統一を計すべきである、之等改善改滑九分二厘であつた云ふことであると云はねばならぬ從來の様な商品市場に通良の最後の負擔は幾分消費ことであるから七割は嘘とねばならぬかと云ふと申迄に社會共通の商品價値を高免れないけれども、今假りもなく、此の三者は各利害めて取引の圓滑を計るべくし或る市場に於ける小賣白

伊関伊 店

ナフトール友仙
メリンズ友仙
春柄本場銘仙
英ネル新柄
本セール
正絹帯皮

入荷山積

賣産品良の賣年様客物

行流新最

會津桐材
自製専門
小松はき物店
磐城平町二丁目
電話九一〇番

平町田町通電話六五六番

玉屋洋品店



洋服は模範裁縫
高島屋
平町驛前
電話八〇七番

彫刻 印刷

玉章堂

三丁目元郡役所通

瓶詰和洋酒、罐詰雑貨、洋菓子類
店商谷半
(隣院病松若)町大町平

何れも四半斤袋入
正味四十目

市價三割安
壽仙二〇錢
福壽一八錢
焙茶拾五錢
香茶拾五錢
川柳拾二錢

大角園
特約
お徳用向

安いからごと
品はわらへ
ません
良いか、悪いか
試してごらん
小笠銘茶

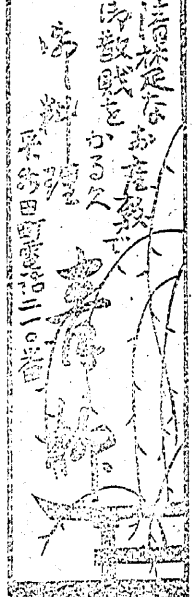
◆需應院入◆
院醫沼藤
番七〇五話電

平町

モリタヤ
春に應はしいお召ものは

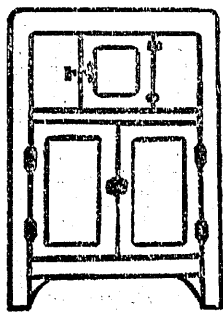
傘	ツ
ワイシャツ	ネ
ネクタイ	メ
リヤス	帽
子	靴
下	女
服	生

平町五丁目
電話 353番



金物問屋
倉屋商店

冷蔵器の
丸は



製造元
平町三丁目
電話三五九番

花見の折はゼヒ立寄下さい
御寫眞
三光館
松ヶ岡公園
表坂の入口

櫻で自慢の
平町松ヶ岡公園
サロン
ごうを御散歩がてらに御来店を
美味で評判の
平町田町
サロン
電話三五二番

樽詰生ビール並に
タンク入ソーダ水
平町のソーダファンテン
ソーダ水 各種 十五銭
ソーダ水 各種 十五銭

安價に 迅速に 町噂に 親切に
福島縣石城郡平町
遠藤活版所
電話七四三番

特約店
山野邊藥局
平町五丁目

恐怖時代の
動脈硬化症
豫防及治療
新藥
アイヨ一錠
試用二圓
中瓶六圓
大瓶廿圓
發賣以來
白熱的に
歡迎せらる

御料理
尼忠
平新田町
電話八六五番

面白く
お安く
面

プラトン萬年筆
プラトンインキ
特約店
山野邊藥局
平町五丁目

